

【福祉教育ガイドブック「福祉にタッチ」について】

ポイント1

当事者の方々や支援する団体等の皆様と一緒に作成しました！

さまざまな障がいの理解や心のこもったコミュニケーションのポイント及びサポートの方法などについて、当事者の方や支援する団体の皆さんと話し合いの上まとめました。



ご協力いただいた団体（順不同）

新発田市身体障害者団体連合会・NPO 法人作業所あゆみ・たんぽぽの会・NPO 法人自立生活センター新発田・新発田市盲人福祉協会・新発田音声パソコンフィンゲル・日赤点訳奉仕団新発田まどかグループ・音声訳むぎの会・新発田市ろうあ協会・新発田手話サークル・手話サークル木の芽の会・要約筆記サークル四季・NPO 法人はとの会・NPO 法人新発田市手をつなぐ育成会・NPO 法人しば草会・地域活動支援センターフリースペースみのり・下越自閉症親の会・新潟いなほの会キューブ・スプラウトの会・新発田市社会福祉課・新発田市教育委員会学校教育課

ポイント2

サポートの仕方はあくまでも一例です。一人ひとりの話をよく聞きましょう。

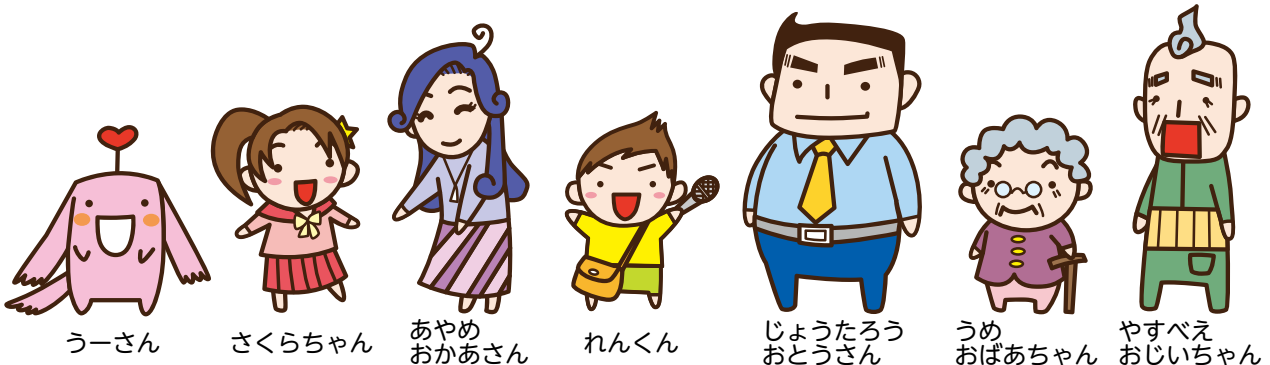
障がいの種類はさまざまであり、ここで掲載している情報は、全ての方にあてはまるわけではありません。また、障がいの程度や対応の方法も人によってさまざまです。時には、いろいろな対応をしなければならない場合もあると思いますが、まずは話をよく聞いて行動することが大切です。

ポイント3

ふだんのくらしをしあわせに！

障がいのある人もない人も、さまざまな違いを認め合い、一人ひとりの考え方、生き方を尊重することが大切です。地域にはいろいろな人が暮らしています。地域で暮らすみんなが幸々に暮らせるように取り組むことが「ふ・く・し」です。

この冊子に登場する新発田市社会福祉協議会イメージキャラクターほのぼの福祉一家をご紹介します。



※聴覚に障がいがあります